

# セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017 専門講座

2017年12/16(土)～17(日)



会場：JICA沖縄国際センター  
応募締切：11月13日(月)17時

独立行政法人 国際協力機構

沖縄国際センター

OKINAWA INTERNATIONAL CENTRE

沖縄本部

宿泊有り  
参加無料

2004年度より毎年夏（8月）に開催している「セキュリティ・キャンプ（全国大会）※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

しかし、キャンプに参加できる人数は限られており、開催地も関東・関西地域に限定されていたことから、全国の人材に高度な知識や技術を習得する機会が十分に与えられていたわけではありませんでした。

そこで「セキュリティ・キャンプ（全国大会）」の開催に加え、若年層を対象とした情報セキュリティ人材育成に関心の高い地域の拠点においてセキュリティ・ミニキャンプを2013年より開催しています。今回のセキュリティ・ミニキャンプは昨年に引き続き沖縄県浦添市で専門講座を開催します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

※1「セキュリティ・キャンプ（全国大会）」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ専門形式の講習会です。

## 開催概要

日 程	2017年12月16日（土）13:00（受付開始12:30）～2017年12月17日（日）15:30
場 所	独立行政法人 国際協力機構（JICA）沖縄国際センター 〒901-2552 沖縄県浦添市字前田1143-1 <a href="http://www.jica.go.jp/okinawa/office/about.html">http://www.jica.go.jp/okinawa/office/about.html</a>
定 員	20名 選考あり
参加資格	日本国内に居住する、2018年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒
主 催	セキュリティ・ミニキャンプ沖縄実施協議会、セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
共 催	公益社団法人沖縄県情報産業協会
後 援	沖縄サイバーセキュリティネットワーク （内閣府沖縄総合事務局、沖縄総合通信事務所、沖縄県警察本部）
費 用	無料。ただし会場までの交通費は自己負担でお願いいたします。
U R L	<a href="http://www.security-camp.org/minicamp/okinawa2017.html">http://www.security-camp.org/minicamp/okinawa2017.html</a>

## 参加要項（事前にご確認ください）

参加条件	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本国内に居住する、2018年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒（当日、学生証または年齢がわかるものをご提示いただきます）。</li><li>・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。</li><li>・コンピュータサイエンスに関する基礎知識を持っていること。</li><li>・演習で使用する下記条件のPCを持参できること。<ul style="list-style-type: none"><li>- HDDに20GB程度の空き容量があること</li><li>- USBの空きポートがあること</li><li>- Wi-Fiに接続可能なこと</li><li>- 参加決定後に指定のソフトウェアをインストールし、起動確認していただく場合があります（詳細は参加決定後にご連絡します）</li></ul></li><li>・別途定める「セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017」実施規定を遵守できること。</li><li>・参加時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること（参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます）。</li></ul>
申込方法	<p>申込用紙(最終ページ)に必要事項をご記入の上、窓口までE-mailにて申し込みください。</p> <p>※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。</p> <p>※メールで申込の際には、必ずタイトルを以下の通りとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。</p> <p>タイトル：セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017 参加申込</p> <p>※申込された方には、窓口より「【申込受け付けました】セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017」というタイトルの確認メールを送信します。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。</p>
申込窓口	セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017 申込窓口 Email : okinawa@security-camp.org 申込後の連絡はお問合せ窓口info@security-camp.org お願いします。
申込締切	11月13日（月）17:00必着（17:00までに到着したものを有効とします）
参加者決定のお知らせ	厳正な審査の上、応募された方全員に11月16日（木）までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。参加者は、申込書の質問事項回答内容を審査の上、沖縄の方を優先に選考します。</li><li>・会場までの往復の交通機関や宿泊施設は必要に応じてご自身で手配してください。また、会場までの移動や宿泊の費用は自己負担をお願いいたします（12月16日の宿泊はセキュリティ・キャンプ実施協議会が負担します）。</li><li>・セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。</li><li>・ミニキャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがありますので、ミニキャンプに申込される方はその旨事前にご確認ください。</li><li>・ミニキャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017」の開催報告をする予定ですが、その際参加者が写っている画像を掲載する可能性があります。キャンプに申込される方はその旨事前にご確認ください。</li><li>・ミニキャンプの講義の様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。</li><li>・本事業の成果をはかることを目的として、ミニキャンプ参加後、参加者については参加者アンケートの提出を含めて、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査（参加者は回答必須）させていただきます。参加を希望される方はその旨事前にご確認ください。</li><li>・セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017に参加した方でも、セキュリティ・キャンプ全国大会や他のミニキャンプの応募は可能です。</li></ul>

# スケジュール

※講義内容（テーマ、担当講師等は変更する可能性があります。）

(1日目) 12月16日 土曜日	
12:30～	受付開始
13:00～14:00 (60分)	『セキュリティ基礎』 淵上 真一氏 専修学校国際電子ビジネス専門学校副校長 情報セキュリティの本質を理解するために、その土台となる基本的なスキルと、事例からみるセキュリティの本質について学習します。
14:00～18:00 (240分)	『ログ解析』 川口 洋氏 セキュリティ・キャンプ講師/株式会社ラック あるサーバが攻撃を受け、サービス提供に支障が生じました。そのサーバにSSHでログインして、各種コマンドを操作しながら、ログを解析し、影響範囲やサービス停止の原因を調査します。
18:00～19:00 (60分)	夕食休憩
19:00～21:30 (150分)	『疑似スマートホームのセキュリティ検証で学ぶIoTセキュリティ基礎』 城間 政司氏 一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会 あらゆるものがつながる世界であるIoTが目目され、一般家庭向けの情報家電製品も続々と展開されています。一方、セキュリティへの考慮が不足している設計や運用からさまざまな脅威のリスクが発表されたり、実際にインシデントが起こったりしています。本講座では、疑似的に構築したスマートホームに対するセキュリティリスクとその検証を通してIoTセキュリティの基礎を学びます。
21:30	1日目終了。入浴～就寝。

(2日目) 12月17日 日曜日	
7:30～9:00	朝食・会場移動
9:00～10:00 (60分)	『グループで考えるモノツクリxセキュリティ』 佳山 こうせつ氏 セキュリティ・キャンプ実施協議会企画・実行委員会 地域WG主査/富士通株式会社 医療機器やセンサーなど、さまざまなものがつながるからこそ価値を生む。一方で考慮すべきセキュリティ。モノツクリとセキュリティの融合とはどのように図っていくべきか、ハッカソン/アイデアソンで活用される技法を用いてグループで実践します。セキュリティバイデザインのメカニズムからリテラシ、倫理まで幅広く体験し、グループで考えてみたいと思います。
10:00～12:00 (120分)	『セキュリティ対策演習』 安里 悠矢氏 サイオンコミュニケーションズ株式会社 チームごとに脆弱な演習環境を与え、セキュリティ対策を実施していただきます。
12:00～13:00 (60分)	昼食休憩
13:00～15:00 (120分)	『セキュリティ対策演習』 安里 悠矢氏 サイオンコミュニケーションズ株式会社 午前に引き続き、セキュリティ対策の演習を進めていきます。
15:00～15:30	クロージング（記念撮影等）～ 解散

## 講師プロフィール



淵上 真一（ふちがみ しんいち）

学校法人KBC学園 国際電子ビジネス専門学校・副校長。セキュリティ対策推進協議会・運営委員、ネットワークとセキュリティを専門領域に学生から現役エンジニアまで幅広い層のトレーニングを手がける。特にセキュリティ分野に関しては、(ISC)2の認定主任講師としてオフィシャルセミナーの担当や、情報処理安全確保支援士の集合研修講師を担当するほか、HardeningProjectの実行委員も務めるなど、座学から実践まで幅広い人材育成を手がけている。



川口 洋（かわぐち ひろし）

株式会社ラックサイバー・グリッド・ジャパンサイバースタッフ研究所長兼チーフエンジニア。2002年（株）ラック入社後、社内における研究開発、サイバーセキュリティに関する情報集約、情報発信を担当。情報セキュリティEXPO、Interop、各都道府県警のサイバーテロ対策協議会などで講演し、安全なITネットワークの実現を目指して日夜奮闘中。セキュリティ・キャンプの講師として未来ある若者の指導にあたる。また、最高の「守る」技術を持つトップエンジニアを発掘・顕彰する技術競技会「Hardening Project」のスタッフとして、ITシステム運用に関わる全ての人の能力向上のための活動も行っている。



城間 政司（しろま ただし）

一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会（CCDS）研究開発センター研究員。デジタルアイデンティティ、USB関連の脅威やスマートホームのセキュリティリスクアセスメントに関する研究に従事。2014年琉球大学医学部附属病院の特命職員として病院情報管理システム更新プロジェクトに従事を経て、2016年より現職。



佳山 こうせつ（かやま こうせつ）

富士通株式会社に勤務し、セキュリティマイスター認定制度の全社推進やサイバーレンジ「CYBERIUM」開発に従事。セキュリティ・キャンプ実施協議会企画・実行委員地域WG主査。東京電機大学サイバーセキュリティ研究所研究員CySec国際化サイバーセキュリティ学特別コース講師、中央大学外部講師、名古屋工業大学外部講師、SECCON実行委員、(ISC)2では、2016年アジア・パシフィック情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント(ISLA)受賞。



安里 悠矢（あさと ゆうや）

サイオンコミュニケーションズ株式会社開発部。Webアプリケーション開発やAndroid/iOSのNativeアプリ開発、サーバやネットワークの構築・運用に携わる。趣味でHardeningやOwaspなどのセキュリティに関連したイベントに多数参加し、学んだ知識を業務に取り入れ、自社サービスの健全化に努めている。

セキュリティ・ミニキャンプin 沖縄2017 問合せ窓口

セキュリティ・キャンプ実施協議会事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー 株式会社ラック内

TEL 03-6757-0196

FAX 03-6757-0112

Email info@security-camp.org

# セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017 申込用紙

ふりがな		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名		生年月日・年齢	年 月 日 歳
住所	〒 -		
学校名・学部学科名		学年	年
電話番号		Email アドレス	

セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄 2017の開催を、何で知りましたか? (該当する□を■にして下さい)  
公式ホームページ チラシ twitter Facebook 先生からの紹介 友人からの紹介  
サイボウズLive (セキュリティ・キャンプ修了生のみ選択可)  
その他( )

(セキュリティ・キャンプ中央大会・全国大会の修了生のみお答えください)  
 セキュリティ・キャンプ (セキュリティ&プログラミングキャンプ) に参加した年と2015年~2017年以外は参加したクラスをお答えください。  
 参加年：  
 参加したクラス (2015年~2017年参加者は除く) :

## 質問事項

1	あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。
2	もし、あなたが新しい価値を生むシステムをお金気にせず創っていいよ!と言われたら、何を作りますか?
3	パスワードを定期的に変更することのメリットとデメリットを、自分の経験を交えて述べてください。また、デメリットを解消、緩和する方法についても述べてください。
4	あなたの運営するショッピングサイトにアクセスができない時間帯があったと同じチームのエンジニアから連絡がありました。そのサーバにログインして原因と対策を調査する際にどのようなことを実施しますか。具体的なコマンドやファイル名を記載してその方法を記載してください。あなたが使い慣れたシステムを想定して「ここは調べるかも」ということを記載してください。
5	バケットキャプチャや脆弱性検証ツールを使ったことがあればそのツールと熟練度 (1.使いこなしている、2.操作方法はわかる、3.インストールして少し触った) を教えてください (最大3つまで)。 (1)ツール名:XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX, 熟練度: X (2)ツール名:XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX, 熟練度: X (3)ツール名:XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX, 熟練度: X

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。  
 ※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Emailでの申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて  
 セキュリティ・キャンプ実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・ミニキャンプ in 沖縄2017のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会、IPA以外の第三者には一切開示しません。  
 (1) 申込者からのイベントの申込み手続きを受付けるため (2) 当会に関わるイベント情報などを提供するため  
 当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者をご判断ください。個人情報をご提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。  
 本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ実施協議会 会長 西本 逸郎 E-Mail:info@security-camp.org